

旅行に関する本を紹介いたします



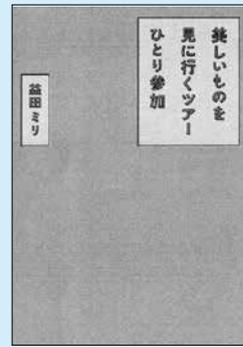
「曙光を旅する」

葉室麟 著



「弾丸メシ」

堂場瞬一 著



「美しいものを見に行くツアー」
ひとり参加

益田ミリ 著

歴史の裏通りや路地を歩きたい…。ひたむきに時代を見つめ続けた著者による、九州から京都を中心にした旅エッセイ。連載前の構想を綴った「葉室メモ」も初公開。『朝日新聞』西部本社版ほか掲載に加筆し書籍化。
葉室麟氏は1951年北九州市生まれ。西南学院大学卒業。「銀漢の賦」で松本清張賞、「蝸ノ記」で直木賞、「鬼神の如く」で司馬遼太郎賞を受賞。

「必ず日帰り」「食事は1時間以内に済ませる」「絶対に残さない」- 3つの掟をもとに弾丸旅行。ご当地名物を食べに行くグルメエッセイ。平松洋子との対談も収録。『小説すばる』掲載を加筆し単行本化。
堂場瞬一氏は、1963年生まれ。「8年」で小説すばる新人賞を受賞しデビュー。ほかの著書に「警視庁追跡捜査係」シリーズなど。

語学力が乏しくても、ツアーに申し込めばどこにだって出かけられる！北欧のオーロラ、ドイツのクリスマスマーケットなど、40代でひとりで参加した5つのツアーを、イラストや写真とともに紹介します。
益田ミリ氏は、1969年大阪府生まれ。イラストレーター。著書に「すーちゃん」シリーズ、「女という生きもの」など。

その他の本

- ◆ 「大人の男海外ひとり旅～気軽に始める！つくり続けて37年地球の歩き方編集者がすすめる最強の楽しみ方～」
伊藤 伸平 著
- ◆ 「世界とびある記」
兼高 かおる 著
- ◆ 「旅の窓からでっかい空をながめる」
椎名 誠 著
- ◆ 「いきたくないのに出かけていく」
角田 光代 著
- ◆ 「やっぱり食べに行こう。」
原田 マハ 著
- ◆ 「旅する舌ごころ～白洲次郎・正子、小林秀雄の思い出とともに巡る美食紀行～」
白洲 信哉 著
- ◆ 「深夜航路～午前0時から始まる船旅～」
清水 浩史 著

5月の催しもの

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月31日（日）までの図書館で開催する行事は中止とさせていただきます。

俳句 「玉の汗」

乳もらふ稚の額に玉の汗
表札は八人のまま柿若葉
母の日の花瓶の満ちて清貴たり

ふそう俳句会

川柳

カルチャーへ通う男の割烹着
一廻り草追いかけて元の位置
もう一つ趣味をふやして年忘れ

扶桑川柳クラブ

短歌 「牡丹」

春風ぼたん散らして過ぎゆけり
さ庭の惨か誰をうらまむ
マイホーム持てし狭庭に鯉のぼり
子らと仰ぎし日の遥かなり
植ゑ継ぎし鳶尾生けて「母の日」に
やさしき笑顔かさねて偲ぶ

ふそう短歌会

詩吟 「酒を勧む」

君に勧む金屈危
満酌辞するを須いず
花発けば風雨多し
人生別離足る

于武陵

「意」君に勧める黄金のさかずき、なみなみについだこの酒を呑んでくれ。とかくこの世は月にむら雲、花に風、人生には別離の悲しみはつきものだ。くよくよするな悲しむな。

正風流二代目家元 山内 正風